



# 関中学校だより

第7号 令和6年12月18日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

## 聴く姿勢を大切に ～ 心のしこりと暴力を生まない為に ～

校長 大澤 秀吉

おはようございます。ふれあい月間・いじめ防止月間を通じて暴力について考えたので一つの考え方としてお話しします。A・ミラー、A・グリーンという2人の心理学者が、第2次大戦におけるヨーロッパにおける熱狂的な行動の原因について研究し、異なるアプローチから同じ結論に至ったものがあり、それを参考に考えてみました。自分の意見や考え方が受け入れられず他の考え方に従っているような状態が続くと、従っているその考え方が心の「しこり」となって「この考え方に基づく判断などは絶対的に正しい正義である」それ考え方以外は間違いで悪であるととらえるようになってしまいます。やがて、自分の正義と異なるものが存在すると、相手だけで自分を憎んだり、攻撃したり、いじめたりするようになってしまうと考えました。

だから、関中生の皆さんには一人ひとり違うことを改めて認識し、自分の考えを述べ他者の考えをきちんと聴くことを実践して欲しいと思います。ここで次のことに注意してください。「文句ではなく意見として言う」「きき流さずにしっかり聴く」「伝わらないからと言って直ぐにふてくされずに諦めないで相手に伝わるように話す」違うことが当たり前を忘れずに意識して聴き話すことにつとめて欲しいと思います。

【12月2日（月）校長講話に加筆】

## 自立するとは依存すること ～ 手伝って、助けてと言えますか ～

今日は、自立について話をしたいと思います。立つという字の自立です。よく言われているのは、自立とは「自分の力だけで物事を行うこと」となっています。動物だって自分でエサをとることができる、植物だって光合成などをして自分で栄養分をつくることのできるのに、人間はほとんど何もできません。着るもの・食べるもの・住むところ等生活全般を通じて、人間が自分の力だけで作り出しているものは、0ともいえるでしょう。

今はまだ、保護者の方に依存している状態ですが、行動範囲が広がり独り立ちしていく中で多くの出会いを通して、「友達でしょう～、～してあげた」のような押し付けではなく、自然に体が動いてしまう相互依存できる相手が現れます。依存できる相手が少ないと、その人に従わなければいけない状態に陥ってしまうので、注意してください。「友達でしょ～」のように押し付けてくる人たちは、自分の思考の型に取り込み利用しようとする人が多いので要注意です。

損得勘定抜きに、素直に助けて、手伝ってと言える関係の人を多く作ってください。

【11月11日（月）校長講話に加筆】

**【生徒会・図書ボランティア部 地域活動】** 11月9日（土）  
練馬区青少年育成関地区委員会すこやか部会が主催した、中学生向け  
事業“知ろう・学ぼう・身につけよう！明日から使える防災対策”と  
いう体験活動に、生徒会および図書ボランティア部のメンバーが参加  
し、防衛省・自衛隊 練馬地域事務所の方から指導を受けました。



### **【ボロ市】**

12月9日（月）、10日（火）にボロ市が行われ、つばさの会の出店が  
ありました。また当日はPTAの方に夜間パトロールをしていただきました  
、ありがとうございました。



### **【税の標語 表彰式】**

12月12日（木）大泉学園ゆめりあホールにおいて表彰式が行われま  
した。教育長を受賞した3年 OHさんが三浦教育長より表彰状を授与  
されました。



### **【関中生の活躍】**

#### **自分でつくる朝ごはんコンクール**

食育賞 1年 YS さん

#### **令和6年度 薬物乱用防止ポスター**

会長賞 2年 UM さん

佳作 1年 OH さん

#### **第14回 こどもエコ・コンクール**

入選 1年 NY さん



### **個人 水泳 2年 HR さん**

第72回 東京都中学校学年別水泳競技大会 第2位 50m背泳ぎ 28秒91

2024年度 第32回 市外部クラブ対抗戦 13-14歳 第1位 200m背泳ぎ 2分10秒47

**【本のお勧め】** 黒川伊保子さんという女性が、脳科学を基盤として、人の言動を分析した本がありま  
す。夫婦の会話や、子育てなどに関して執筆されています。

「思春期のトリセツ」「息子のトリセツ」「娘のトリセツ」など多数あります。何を考えているのか分からな  
いなど人間関係にお悩みの方にお勧めです。